

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	大和川における温暖化を考慮した河川整備計画に資する動的流域リスク統合評価基盤の開発
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 大和川河川事務所長 赤畠 義徳 大阪府柏原市大正 2－1 0－8
契 約 締 結 日	令和 8 年 7 月 1 0 日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人 京都大学 京都府京都市左京区吉田本町 3 6 番地 1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥ 2, 9 8 8, 0 0 0－
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	
随意契約によることとした理由	本委託研究は、河川整備計画の立案においても今後の将来の外力を考慮した検討が求められる中、降雨特性の変化と整備進行を同一の時間軸で扱う動的な評価が行われていないため、河川整備の進行過程と将来気候条件を連結した流域全体の動的評価により、河川整備計画および流域管理の概略検討とその効果分析に資する科学的基盤を提供することを目的に研究を行うものである。 本委託研究は、国土交通本省が行った令和 8 年度河川砂防技術研究開発公募新規課題（河川技術部門 河川技術・流域管理分野）に対し応募のあった技術研究開発テーマについて、河川技術評価委員会による審査を経て決定されたものである。 以上のことから、本研究開発テーマの提案者である上記法人と契約を行うものである。
備 考	